

# 令和4年度 伊仙小学校・学校経営プラン

## 学校教育目標

人権尊重の理念を基に 美しい心と生きぬく力のある伊仙の子供を育成する

～美しい心と生きぬく力＝思いやりがあり素直で、自ら進んで学び、健康でたくましい子供～

## 校訓

やさしく かしこく たくましく

## 【 合 い 言 葉 】

キムギュラーン（美しい心） --（キム：心，ギュラーン：美しい）  
「心に心いっぱい」の”美しい心”を態度で、言葉で、行動で

### 【 一 事 徹 底 】

< 児 童 > キムギュラーン5で、いい顔、いい声、いい心

< 教 師 > 率先垂範とチーム伊仙小での取組の徹底

### 【 一 校 一 改 善 】

< 児 童 > 自分も友達も笑顔をアップ

< 教 師 > 子供が笑顔になる学びで授業力アップ

### 【 一 校 一 運 動 】

< 児 童 > なわとび運動で体力向上

< 教 師 > 運動しやすい環境づくり

### 【伊仙小健康づくり】

< 児 童 > 早寝早起き朝ご飯と歩いて登校

< 教 師 > 日頃の健康観察と健康声かけの実践

## めざす子ども像の具体的な姿と重点目標

### 【徳】思いやりがあり素直な子ども

#### 子供像

#### 重点目標

- ◆笑顔のあいさつができる。 → □心に届く生徒指導で笑顔あふれる学校にする。
- ◆相手を大切にされた態度や言葉遣いや行動ができる。 → □人権教育を充実し、いじめのない笑顔あふれる学校にする。
- ◆自他のよさを認め、感謝することができる。 → □情操教育の充実で楽しく笑顔あふれる学校にする。
- ◆学校自慢・郷土自慢・自分自慢ができる。 → □郷土教育の充実で地域と協働し、地域も笑顔になる学校にする。

### 【知】自ら進んで学ぶ子ども

#### 子供像

#### 重点目標

- ◆学習規律を身に付け、めあてを意識した学びができる。 → □基礎的・基本的自校の定着を図り効果的に授業を展開する学校にする。
- ◆協働的な学びの中で自分の考えを発表できる。 → □主体的に対話のある授業展開を目指した授業力アップと指導力向上の研修を推進する学校にする。
- ◆進んで学習課題(個別の課題)読書に取り組める。 → □様々な教育環境を活用し、効果的な指導法を改善する学校にする。
- ◆家庭学習時間の確保と内容の充実に取り組める。 → □家庭学習と学校での学習の連携を図り、学びの楽しさを伝える学校にする。

### 【体】健康でたくましい子ども

#### 子供像

#### 重点目標

- ◆心と体の健康づくりに取り組める。 → □生涯を見通した健康づくりを目指して、心と体の保健指導が充実した学校にする。
- ◆体力づくり(なわとび)に積極的に取り組む。 → □生涯を見通した体力づくりと体育指導が充実した学校にする。
- ◆快適で清潔な環境づくりをして安全に気をつけた生活ができる。 → □自他の安心と安全に気が付けられる安全指導が充実した学校にする。
- ◆食育を意識した生活ができる。 → □望ましい食に関する指導が充実した学校にする。

## 重 点 実 践 事 項

- ◆笑顔のある一人一人を大切にされた学級経営の取組
- ◆パティシエ委員会の充実(事例研修)
- ◆キムギュラーン5の取組
- ◆いじめ・不登校ゼロへの取組(4月・9月・1月の学校生活アンケートの実施とその後の取組)
- ◆子供・保護者との連携を深める教育相談(5・11月児童、8月保護者の実施と事後指導)
- ◆情報モラル(インターネット、携帯電話)の啓発への取組
- ◆子供同士をつなげる「さん」「くん」をつけた呼び合い
- ◆人権同和教育(職員研修年3回)の充実した取組
- ◆人権啓発月間・週間(8月・12月)の充実した取組
- ◆人権教室の工夫した取組(講師派遣の活用)
- ◆道徳の授業参観への取組(県民週間の活用)
- ◆特別に支援が必要な児童の共通理解と個別の支援計画の充実への取組
- ◆笑顔のあいさつとありがとうが響く学校・学級への取組
- ◆花いっぱい運動の充実した取組
- ◆絵画・作文等への応募者増加を意識した取組
- ◆子供の思い出に残る学習発表会への取組
- ◆学校行事や鑑賞活動を通じた感動体験への取組
- ◆ガジュマルブロッサム・島唄・島口学習の実践
- ◆おひらき・ジャガ仔栽培を通じた郷土学習の実践
- ◆学校・学級便りによる広報活動の実践
- ◆PTA活動・家庭教育学級の充実した取組
- ◆カンパニオン(地域行事へ参加)への参加者増加への取組
- ◆幼・小・中連携(学力・生徒指導他)と共通実践への取組
- ◆幼・保・小連携の充実した取組
- ◆学校評議員との連携と学校運営への意図的な反映

- ◆学習規律(チャイム席)の徹底と実践
- ◆学力向上の時間の設定(伊仙スタディ)と実践
- ◆各種学力検査の分析と活用と改善策の実践(N・R・T、全国学力調査、鹿児島学習定着度調査等、各学年各教科の単元テスト目標平均点の達成)
- ◆U・A抑制の実践
- ◆特別支援教育支援員の活用
- ◆指導法改善加配の活用(少人数・習熟度別等)と実践
- ◆自分の思いや考えを一日一発表の場がある授業の実践
- ◆一人1回以上の相互授業参観の実践
- ◆学力向上アクションプランの確実な実践
- ◆授業充実の3ポイントの実践(目標の明確化・山場の工夫・確かめ見届け)
- ◆習得・活用を助ける言語活動の充実
- ◆校内研修の充実と検証授業(講師招聘)の充実
- ◆PDCA or OODAサイクル(成果は子供の姿容での実践)
- ◆外部研修会へ参加(教育センター等)の推進
- ◆各教室・特別教室・廊下等の設営の充実
- ◆ICT・タブレット等を活用した授業の推進
- ◆資料・教材の収集及び作成と実施
- ◆学級貸し出し(目標冊数の設定と達成)の充実
- ◆親子読書の日(第3水曜日)読書カードの推進
- ◆読書月間の実践と図書館機能の充実
- ◆家庭学習時間の目安(学年×10分+20分 or 90・60+20)
- ◆宿題の見届け(担任：意欲付け)
- ◆家庭学習の充実と習慣化(保護者との連携の充実)
- ◆家庭での読書(家読うちどく)の推進
- ◆次の日の学習準備の連携と徹底

- ◆肥満児童の改善と予防の取組(個別指導と子供ロコモ予防)
- ◆早寝・早起き・朝ご飯と歩いて登校の推進
- ◆日頃の健康観察と一人一人への健康声かけの取り組み
- ◆保健目標の取組(児童保健委員会・実践事項の確認)
- ◆保健便りの発表の場としての運動会の充実(9月・成果の発表)
- ◆持久走・なわとび運動の充実(ホド活用)
- ◆体力運動能力調査の分析と活用
- ◆歩いて登校・下校の推進と家庭での運動の充実
- ◆子供ロコモチェックの実施(保健指導係との連携)
- ◆手順や方法を指導した無言清掃の徹底
- ◆交通安全事故防止の推進(自転車ヘルメット着用)の徹底)
- ◆避難訓練の充実(風水害・不審者・地震火災)
- ◆地域安全マップの見直しと周知
- ◆安全点検の毎月の点検と事故防止策の充実
- ◆早寝・早起き・朝ご飯の推進と充実(家庭との連携)
- ◆食中毒・異物混入防止の推進(給食との連携)
- ◆給食指導の充実(配膳、後片付けと食事のマナー)
- ◆食に関する指導の充実(栄養のパラス他)
- ◆アレルギー等のある児童の共通理解と共通実践
- ◆アレルギーに関する研修の充実